

消費者教育講演会
賢い消費者になるために

11月6日、東文化センター（東釜子）で、テレビ番組「行列のできる法律相談所」や「スッキリ!!」などで人気の弁護士、菊地幸夫さんを招き、消費者教育講演会「私たちのくらしと法律～賢い消費者になろう～」が開催されました。

悪徳商法などの被害が増えているため、消費者問題の知識を深め、被害を未然に防ぐことを目的としたものです。菊地弁護士のわかりやすく、楽しい話に、約200人の参加者は熱心に耳を傾けていました。



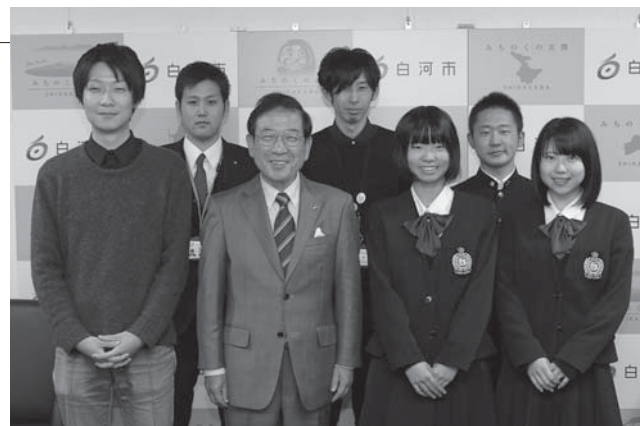
▲事例をわかりやすく説明する菊地弁護士

阪神地域先進市民活動視察報告
震災を経験した阪神地域の市民活動を学ぶ

11月14日、Shirakawa Week（青砥和希実行委員長）のメンバーが、9月20日・21日に行った「阪神地域先進市民活動視察」の報告に訪れました。

今回の視察は高校生の発案で行われたもので、阪神・淡路大震災で生じた課題に対し、その地域で行われている様々な取り組みを学ぶことが目的です。

参加者たちは「実際に行くと意識が変わった」、「学んできたことを地域に応用させ、還元したい」など、視察での感想を話しました。



▲視察報告に訪れたメンバー

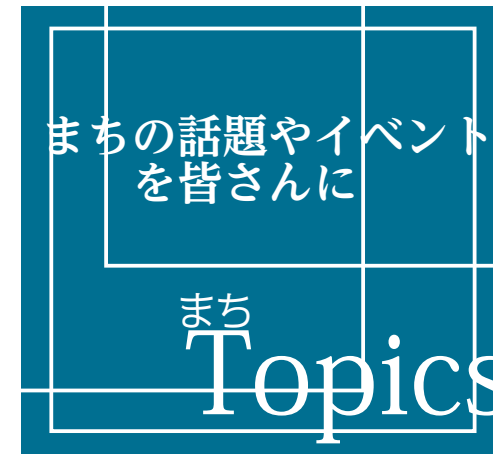
くまのり白河文化遺産めぐり・しらかわ歴史景観蔵ウォーク
秋を楽しみながら白河の歴史文化に触れる

11月8日、市内の寺院を中心とした文化遺産をめぐる「文化遺産ツアー」と城下町の趣を残す歴史的建造物等を散策する「歴史景観蔵ウォーク」が共同で開催されました。

参加者は、澄み渡る秋晴れの空の下、「戌辰と紅葉めぐり」と「紅葉と歴史的建造物」をテーマに、それぞれ寺院や建造物を見学、ガイドから歴史や文化、建造物の建築技術やその美しさについて説明を受けながら、小南湖や谷津田川の秋の彩りを楽しみました。



▲松平直矩墓の説明を受ける参加者



▲完成したクレープを食べる参加者たち

Decoraしらかわ2014
食と紅葉を同時に楽しむ

11月8日、小峰通りなどを会場に、「食と職の市」と「しらかわ紅葉まつり」を合わせた新イベント「Decoraしらかわ2014」が開催されました。

小峰通りでは、市内の小学生約80人が長さ約50mのクレープ作りに挑戦し、完成したクレープを来場者とともに味わいました。また、市民会館（手代町）では、本市出身でしらかわ大使の推理作家・川瀬七緒さんのトークショーや白河技能フェスティバル、ステージショーが行われたほか、世界一の Pasta 職人である山田剛嗣さんがパスタを提供し、多くの人々が舌鼓を打っていました。

夕方には谷津田川せせらぎ通りがライトアップされ、約200個の竹灯籠や創作灯籠の光が紅葉を照らし、幻想的な空間を作り出していました。



▲著書について話す川瀬さん

第60回記念白河市総合美術展覧会
作品研修会を開催

10月22日から26日までの5日間、マイタウン白河（本町）で「第60回記念白河市総合美術展覧会」が開催され、日本画、洋画、彫塑・工芸、書、写真の5部門312点の作品が展示されました。

最終日の26日には、第60回の記念事業として、一般公募者を対象とした市美展審査員による作品研修会が開催され、展示された作品数点の講評が行われました。また、市美展の開催に長年尽力された功労者5人が表彰されました。



▲作品研修会の様子